

The Art of Harmonic Revolution

自分自身に革命を起す3つの方法 — すべてを調和し喜びを創造しよう

1. 自然音 空間を快適にする *Harmonic Ambience* —— 皮ふから心と体を整えます
2. 体感音響 体が喜ぶ音のマッサージ *Harmonic Massage* —— 骨伝導で音が体に伝わります
3. 呼吸と声 高次元の響きに共鳴する *Voice Prayer* —— ポジティブな言葉で心と体を整えます

自分を敬い、生命を尊び、自然に感謝

サウンドヒーリング協会 / The Society For Harmonic Science 2001年3月設立

【理事長】喜田圭一郎 Keiichiro Kita (株式会社ジョイファンデーション代表取締役)

【理事】Stan Altman (Ph.D.Baruch College NewYork 元学長)

上野圭一 Keiichi Ueno (翻訳家、日本ホリスティック医学協会名誉顧問)

長内博雄 Hiroo Osanai (学校法人武蔵野東学園 武蔵野東教育センター前所長)

河野渡 Wataru Kono (河野デンタルクリニック院長、歯学博士)

西條一止 Kazushi Nishijo (国立大学法人筑波技術大学 名誉教授、医学博士)

【監事】坂本考司 (税理士法人 アゼット総研代表取締役)

【事務局長】山中好美 Yoshimi Yamanaka (Voice Prayer Niña ニーニャ)

【アドバイザリーブレイン】(五十音順) Advisor

Daniel Akaka Jr.(ハワイ伝統文化継承者)、合田周平(電気通信大学名誉教授 工学博士)、有田秀穂(東邦大学名誉教授 医学博士)、池川明(池川クリニック院長 医学博士)、犬塚雄大((株)アールグラン・コーポレーション代表)、岩本耕太郎(帝国クリニック院長)、大山政郎(耳鼻咽喉科医大山医院理事長・院長)、奥健夫(工学博士)、長田夏哉(田園調布長田整形外科院長)、神山純一(作曲家・編曲家)、乗形亜樹子(チェンバロ奏者)、東京藝術大学非常勤講師)、小松崎篤(東京医科歯科大学名誉教授、医学博士)、小山一英(一级建築士Kファイルズ代表)、作左部紀子(獣医師)、信田広晶(しのだの森ホスピタル理事長 院長)、下雅意巖(元東洋メディアリンクス(株)代表取締役会長)、高橋全(作曲家・編曲家)、田畠晃(田畠眼科クリニック院長 工学士)、銅金祐司(東京藝術大学先端表現科 非常勤講師)、内藤平(弁護士)、中島孝哉(中島こうやクリニック院長・理事長 医学博士)、中村鶴城(琵琶奏者)、Ronald L. Peters(MD.MPH Mind Body Medicine Center, AZ)、本道佳子(和ビーガンシェフ・NPO法人 国境なき料理団代表)、松下裕子(ストレスケア研究会代表 医学博士)、間山真美子(皮膚科専門医)、三村孝成(株式会社TBSラジオ 元代表取締役社長)、森千鶴(鍼灸師・キネシオロジスト・植物療法士)、矢部多加夫(やべ耳鼻咽喉科院長 医学博士)、湯川れい子(作詞家・音楽評論家)

【賛同者】(五十音順) Advocate

Constantin Alilioiae (MD.PhD)、小川圭一(企画音楽プロデューサー)、大塚めぐみ(ウィーン国立大学Prof.、ピアニスト、作曲家)、Robert Callery (HB Playwrights Foundation)、川岸宏吉(音楽家)、龍村ゆかり(映画ガイアシンフォニープロデューサー)、所れい(RHI Healing Harp Center 代表)、Francois Du Bois(作曲家 マリンバ・ソリスト)、中山一郎(理学博士)、三井石根(医学博士)、葉祥明(絵本作家)

2025.6 現在

サウンドヒーリング協会 設立趣旨

音は大きな潜在力を秘めています。古代ギリシアの哲学者たちはこのことを踏まえ、生命に対する畏敬の念と倫理的な責任感を持ち、音楽を選び、音楽を心と体の調和、自然や宇宙との調和、また精神性を高める目的に使っていました。

音は振動として人の心とからだに働きかけ、生理的反応を引き起こします。心に深いやすらぎをもたらし、生きる喜びをも生みだします。音に秘められた力を様々な分野に広め、音で人類の進化と発展に貢献することを目指してサウンドヒーリング協会は設立されました。

サウンドヒーリング協会は心と体に「やすらぎと活力」をもたらし、精神性を高める音の健康法を広めています。

サウンドヒーリング協会事務局 自由が丘Lab

〒152-0035 東京都目黒区自由が丘3-13-5 Tel.03-6421-3558 Fax.03-6421-4711
[web] <https://www.sound-healing.jp/> [E-mail] info@sound-healing.jp

Original Vegan Cruise・Holistic Holiday at Sea + KITA Sound Healing

アラスカへのウェルネスアドベンチャーカルーズ 2025.8.31~9.7

Discovery Princess の Cruise Ship にて KITAサウンドヒーリング&レクチャーを行います。

▶ <https://holisticholidayatsea.com/alaska/>

2025

グッドバイブレーション

サウンドヒーリング協会 協会誌 設立24年



協会誌 No.39&40合併号
2025年6月発行

編集発行 サウンドヒーリング協会
表紙イラスト「春の風」葉祥明
レイアウトデザイン 大塚 雄大

私たちちは胎児の4か月半頃から耳が機能し始め、母の胎内で心音を聞いて育ちます。

その音は心に安心という記憶を刻みます。聴覚は記憶と連動し、眠っていても常に周囲の安全を把握し、生涯で長く働く機能です。

「音」は意識して聴いていなくても人に大きな影響をもたらし、耳をふさいでも皮膚から体内に入ります。

私たちの体は約70%が水で構成され、音が伝わりやすく、音の影響を受けやすい媒体なのですね。

水は体内の隅々に栄養を運び、老廃物を体外に排出します。

水は体を維持する内側の「流れ」、循環の大切な役割を担っているのです。

音は振動として水に細やかな動きをつくります。動きのある水は常に新鮮ですね。

現代の社会環境には、心地よい音、安心する音が少なくなりました。

安心する音、清らかな音は体の健康だけでなく心の健康、感性、人柄にまで影響を与え、尊い生命の働きを高めます。

そして「食べ物」も心と体の健康だけでなく、感性や人格にまで影響を与える、と認識することが大切です。

社会に不調和な出来事が増えている現代において「音」と「食べ物」は今こそ、その本質を学び直し、

生活の基盤に取り入れることが大事になったと思います。

サウンドヒーリング協会は社会に安心する音、清らかな音を広め、何が起きても安定した心の軸をもった人づくりを行っています。

音を整えれば 人が変わる、人が変われば社会が変わる、

社会が変わればすべての生命が輝く未来が生まれることでしょう。



The Society for Harmonic Science